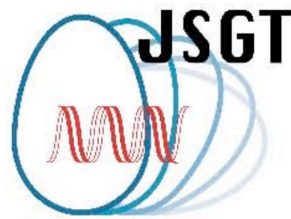


日本遺伝子治療学会

Japan Society of Gene Therapy

賛 助 会 員
入 会 御 依 頼 書



日本遺伝子治療学会

理事長 金田 安史

日本遺伝子治療学会年次集会のあゆみ

第1回 JSGT 学術集会 (平成7年)	会頭	高久 史磨
第2回 JSGT 学術集会 (平成8年)	会頭	岡田 善雄
第3回 JSGT 学術集会 (平成9年)	会頭	寺田 雅昭
第4回 JSGT 学術集会 (平成10年)	会頭	豊島久眞男
第5回 JSGT 学術集会 (平成11年)	会頭	三輪 史朗
第6回 JSGT 学術集会 (平成12年)	会頭	香川 靖雄
第7回 JSGT 学術集会 (平成13年)	会頭	大野 典也
第8回 JSGT 学術集会 (平成14年)	会頭	村松 正實
第9回 JSGT 学術集会 (平成15年)	会頭	浅野 茂隆
第10回 JSGT 学術集会 (平成16年)	会頭	松田 一郎
第11回 JSGT 学術集会 (平成17年)	会頭	衛藤 義勝
第12回 JSGT 学術集会 (平成18年)	会頭	島田 隆
第13回 JSGT 学術集会 (平成19年)	会頭	吉田 純
第14回 JSGT 学術集会 (平成20年)	会頭	新津洋司郎
第15回 JSGT 学術集会 (平成21年)	会頭	金田 安史
第16回 JSGT 学術集会 (平成22年)	会頭	小澤 敬也

【 賛 助 会 員 入 会 の 御 依 頼 】

謹啓

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃より多くのご指導を賜り厚く御礼申し上げます。

さて御承知の通り、近年のゲノム研究の急速な発展に伴い遺伝子治療研究並びにその臨床への応用も諸方向から進みつつあります。特に遺伝子治療臨床研究におきましては1989年より欧米を中心に進められてきましたが、2000年前後に遺伝子導入ベクターを原因とした有害事象が2件発生し、一旦臨床研究が停滞した感がありました。しかし、実際にはその間ならびにその後も世界中で遺伝子治療研究は着実に進歩してきており、臨床の分野では中国で悪性腫瘍に対する p53 遺伝子治療薬が承認され、欧州ではアデノシンデアミナーゼ遺伝子治療薬やチミジンキナーゼ遺伝子治療薬がオーファン薬として承認されています。本邦におきましても閉塞生血管疾患に対する遺伝子治療薬が承認申請待ちの状態にございます。また基礎研究分野でも多くの新しい知見が積み重ねられてきています。

このような状況の中、御蔭様で日本遺伝子治療学会（JSGT）は本年15周年を迎えることができました。これも偏に皆様方のご支援の賜物と、深く感謝申し上げます。本邦におきましても24件の遺伝子治療臨床研究が既に承認され、150人近くの患者様への投与がなされております。今後さらに本療法は難治性疾患に対する新しい治療法として大きな役割を演じてくるものと期待されます。そしてJSGTが遺伝子治療の発展を支える本邦の優秀な研究者、臨床医、企業の最新情報交換の場としてこれ迄以上に極めて重要な役割を演じることは確実です。

JSGT事務局におきましてはこれまで本会運営に関わる費用を最小限に留める努力をし、円滑かつ評価に値する学会運営に務めて参りましたが、今後さらに本会を維持、発展させて行く上での資金面で困難になってきております。

貴社におかれましては出費多端の折かとは存じますが、今後の本邦におきます遺伝子治療の発展に是非ともご理解ご支援賜りたく、JSGT賛助会員へのご入会をご検討ご高配のほど何卒よろしく御願ひ申し上げます。

末筆にあたり、御社の益々のご繁栄を祈念致します。

敬白

日本遺伝子治療学会（JSGT）

理 事 長 金田 安史

副理事長 小澤 敬也

同 谷 憲三朗

財務理事 森下 竜一

他、理事一同

【日本遺伝子治療学会 概要】

別紙、日本遺伝子治療学会会則をご参照下さい。

【活動計画】

2010年

第16回日本遺伝子治療学会年次学術集会 開催

会 長：小澤敬也 自治医科大学大学院 分子病態治療研究センター遺伝子治療研究部
内科学講座血液学部門 教授

会 期：平成22年7月1日（木）～3日（土）

場 所：栃木県総合文化センター 宇都宮市

2011年

第17回日本遺伝子治療学会年次学術集会 開催予定

会 長：谷憲三朗 九州大学生体防御医学研究所 教授

会 期：平成23年7月15日（金）～17日（日）

場 所：九州大学医学部 百年講堂 福岡市

2012年

第18回日本遺伝子治療学会年次学術集会 開催予定

会 長：遠藤文夫 熊本大学医学薬学研究部 教授

会 期：平成24年6月28日（木）～30日（土）

場 所：熊本市国際交流会館 熊本市

日本遺伝子治療学会（JSGT）年次学術集会、並びに関連学会、研究会等の情報は

<http://jsgt.jp> で随時更新ご案内しております。

日本遺伝子治療学会 賛助会員申込書

申込日 年 月 日

日本遺伝子治療学会の賛助会員にお申しいたします。

*企業・施設名 : _____
代表者名 : _____
*住所 : 〒 _____

*TEL : _____ FAX _____
*URL : <http://> _____
ご担当者 部署名 _____
ご担当者 氏名 _____
(ふりがな) _____
email: _____

賛助会費（年額）：100,000 円、会計年度：自・各年 4 月 1 日～至・翌年 3 月 31 日迄。

※本会ホームページ上にリンクの掲載。

※ 賛助会員のお申込みについて、

本申込書に必要事項をご記入の上、JSGT 事務局・事務部門宛に F A X してください。
事務局にてお申し込み確認後、折り返しご連絡させていただきます。

日本遺伝子治療学会事務局

事務局長：浅野茂隆（早稲田大学理工学術院）

副事務局長：衛藤義勝（東京慈恵会医科大学）、新津洋司郎（札幌医科大学）

事務局所在地：早稲田大学理工学術院先端システム医生物工学研究室

〒169-8555 東京都新宿区大久保 3-4-1 55 号館 S-409

▶各種お問い合わせ：本会事務部門 学会運営事務局合同会社

Tel.:043-237-3435、Fax.:043-306-5664 Email:jsgt@js9.so-net.ne.jp <http://jsgt.jp>